国際協力機構

JICAベトナム事務所
月報

第 195 号（2026 年 10 月号）
2026 年 11 月 13 日発行

本月報に関するご意見・ご要望は
vt_oso_rep@jica.go.jp までお送り下さい

Website（日・越・英）：
https://www.jica.go.jp/overseas/vietnam/index.html

Facebook（越）：
https://www.facebook.com/jicavietnam/

発行：JICA ベトナム事務所広報班

目次

- 2026 年度「JICA ベトナム事務所事業報告会」を開催 1
- 「公立病院の院内衛生環境改善のためのリネンサプライサービス普及・実証事業」終了セレモニーを開催 2
- STEAM 教育能力強化事業最終報告会を開催 3
- 高齢化をテーマとした JICA チェア特別講義を実施 4
- 「日本人教師と障がい児のための歩み」協力隊員を紹介した記事が受賞 5
- ベトナム気象水文局の気象予報精度の向上への協力 6
- 植物成長促進剤「コメとれーる」を GROWTECH EXPO 2026 で紹介 7
- JICA とカント一大学による気候変動適応型農業研究が VTV で紹介 8

各プロジェクト情報の参考リンク

2026 年度「JICA ベトナム事務所事業報告会」を開催



報告会の様子

2026 年 10 月 7 日、メディア関係者を対象に、2026 年度「JICA ベトナム事務所事業報告会」を開催しました。報告会では、これまでの主な成果を振り返るとともに、小林所長が「新たな成長モデルに向けたベトナムの改革に対する JICA 支援パッケージ」を発表しました。

同パッケージではベトナムが 2045 年までの高所得国入りを目指す中、以下の 4 つの重点分野を柱として、協力していく方針です。

- 科学技術・イノベーション・デジタルトランスフォーメーション（STI＆DX）および人材育成
- 国内企業の成長およびグローバル・バリューチェーンへのさらなる参画
- 投資環境の整備
- 戦略的インフラの整備

JICA は、本支援パッケージを通じて、ベトナムの新たな成長モデルへの移行に貢献するとともに、持続可能かつ包摂的な成長に向けた協力を継続していきます。

JICA 主な成果と今後の協力内容はこちらです。
JICA 主な成果と今後の協力内容

報告会全体ビデオはこちらです。
報告会全体のビデオ

「公立病院の院内衛生環境改善のためのリネンサプライサービス普及・実証事業」終了セレモニーを開催

2026 年 10 月 2 日、JICA 中小企業・SDGs ビジネス支援事業「公立病院の院内衛生環境改善のためのリネンサプライサービス普及・実証事業」を実施するワタキューセイモア株式会社（京都府）は、ホーチミン市のレバンティン病院にて病院向けリネンサプライサービスに関する事業終了セレモニーを開催しました。同セレモニーには在ホーチミン日本国総領事及び JICA ベトナム事務所も参加しました。

同社は高品質なリネン資材や洗濯・消毒関連技術及びリネンの使用回数を把握する事が可能な RFID 管理システム導入により、院内の衛生環境を改善し、患者と医療従事者双方にとって安全で安心できる環境を整える実証活動を実施しました。実証を通じてリネンサプライ計画と、院内におけるリネン類の品質や在庫管理、清潔・不潔リネンの厳密な分離等を行った院内配送や回収に係るリネン管理運用体制がレバンティン病院に構築されたことは本事業の成果です。

本事業で構築されたリネンサプライサービスのシステムがレバンティン病院のみに留まらずベトナム全土へ普及していく事を期待しています。



日本技術による洗濯センター

STEAM 教育能力強化事業最終報告会を開催



STEAM 実践授業　発表練習の様子

2026 年 9 月 26 日、ホーチミン市師範大学において、JICA 草の根技術協力事業「STEAM 教育能力強化事業」の最終報告会が開催され、大学教員や学生、小学校教員、日本の大学関係者ら約 80 名が参加しました。

報告会では、2023 年 11 月から実施されてきた活動の成果や実践事例が共有され、参加者からは、STEAM 教育を通じて児童の主体的な学びを促す重要性や新たな教育手法への理解が深まったとの声が聞かれました。また、研修を受けた教員によるポスターセッションも行われ、各校での実践成果や経験が共有されました。さらに、参加教員全員が今後も STEAM 教育の実践・普及に取り組む意向を示しました。

報告会に先立ち、25 日には日越実施団体と JICA がホーチミン市の Đặng Trần Côn 小学校を訪問し、本事業で研修を受けた教員による STEAM 実践授業「ミニ影絵劇場」を見学しました。4 年生の児童たちは理科で学んだ光と影の仕組みを活用し、算数や美術の要素も取り入れながら、ベトナムの昔話や歴史を題材とした影絵劇の制作や発表準備に取り組みました。

本事業は大阪教育大学とホーチミン市師範大学が共同で実施しています。

（※）STEAM 教育：科学（Science）、技術（Technology）、工学（Engineering）、芸術（Arts）、数学（Mathematics）等の各教科での学習を、実際の社会における問題発見・解決にいかしていくための教科横断的な教育のこと

高齢化をテーマとした JICA チェア特別講義を実施

JICA は 10 月 15～20 日にかけて、ベトナム社会科学院（VASS）、日越大学、外交学院（DAV）、フエ外国語大学、ダナン外国語大学において、「高齢化」をテーマとした JICA チェア特別講義を実施しました。講義では日本が経験してきた高齢化社会への対応や課題について紹介するとともに講義後には研究者及び学生の皆さんとベトナムが今後直面する課題やその対応策について意見交換を行いました。

JICA チェアは日本の近代化の歩みや開発経験を共有する取り組みであり、本活動を通じて、日越間の学術・人的交流の促進と、将来を担う若手人材の育成に貢献することが期待されています。今回は JICA 国際協力専門員である中村信太郎氏が講師を務めました。

また、この機会に中村専門員は Sức Khỏe & Đời Sống（健康・生活新聞）、Tạp chí Kinh tế Tài chính 経済・財政専門誌）、Gia Đình Mới（新しい家族新聞）、Nhân Dân 新聞の取材を受けました。詳細は以下のリンクからご確認ください。

JICA チェア記事一覧表



フエ外国語大学での講義の様子

「日本人教師と障がい児のための歩み」協力隊員を紹介した記事が受賞



林隊員の授業の様子

ベトナム人民軍新聞が主催する第 17 回"Những tấm gương bình dị mà cao quý"（質素だが高貴な模範）において、クー・ティ・トゥー・フオン記者による記事「日本人教師と障がい児のための歩み」が奨励賞を受賞しました。

同記事は、林雅雄隊員（現在は活動を終えて帰国済）がダナン市障がい者・孤児・貧困患者支援協会傘下の特別支援教育研究・開発センターで障害のある子どもたちへの支援に取り組んでいる活動を紹介したものです。林隊員の献身的な取り組みは、ベトナムと日本の人々の相互理解と交流、そして両国の友好関係の深化を象徴するものとして高く評価されました。

受賞したベトナム語の記事は下記のリンクからご覧ください。
ベトナム語の記事

ベトナム気象水文局の気象予報精度の向上への協力

9 月 29 日、ベトナム気象水文局（VNMHA）は、JICA が協力する「定量的降水予測技術開発アドバイザー」プロジェクトのキックオフミーティングを開催しました。

近年、気候変動の影響により、豪雨や洪水などの気象災害が頻発・激甚化しています。本プロジェクトでは、日本が培ってきた気象レーダー活用技術やデータ同化技術を活用し数時間先までの雨をより正確に予測するシステムの開発への協力を行います。

本プロジェクトでは日本の気象専門家である斎藤和雄専門家を派遣し、VNMHA との連携のもと、ベトナムの技術者への知識・技術の共有や研修を通じ、将来にわたり自ら予報技術を発展させていける人材の育成を進めていきます。

これにより、気象予報の精度向上を通じて自然災害リスクの軽減を図り、安全で強靭な社会の実現に貢献していきます。



キックオフミーティングの様子

植物成長促進剤「コメとれーる」を GROWTECH EXPO 2026 で紹介



丸善製薬株式会社の展示ブース

JICA 民間連携事業「ベトナム国植物成長促進剤（コメとれーる）によるレジリエントな高品質米生産促進にかかるビジネス化実証事業」の一環として、丸善製薬株式会社（広島県）は、10 月 21 日から 23 日にホーチミン市で開催された「GROWTECH EXPO 2026」に出展し、水稲用の成長促進剤である「コメとれーる」を紹介しました。

会場では、ベトナムにおける実証試験結果や根の比較展示を通じて、「コメとれーる」の特長や活用方法を紹介しました。多くの来場者の皆様から、気候変動への対応や収量・品質向上への効果について高い関心が寄せられました。

JICA は今後も、ベトナムにおけるレジリエントな高品質米生産の実現に向け、企業、関係機関や農業関係者の皆様と連携しながら事業を推進してまいります。

JICA とカント一大学による気候変動適応型農業研究が VTV で紹介

10 月 16 日の世界食料デーに合わせて VTV で放映された特集番組では、JICA とカント一大学が協力して実施する「気候変動下のメコンデルタ地域における持続可能な発展に向けた産官学連携強化プロジェクト」の取り組みが紹介されました。

同番組では、モデル 1「ベトナム・メコンデルタ地域に適した持続型農業システムの開発と応用」を実施しているカント一大学のグエン・コイ・ギア准教授と、プロジェクトの田中祐志チーフアドバイザーが出演し、研究成果や、気候変動の影響への適応力向上を目指して進められている各種取り組みについて説明しました。

本プロジェクトは、研究者や専門家、開発パートナーとの緊密な連携を通じて、コメ生産システムのレジリエンス強化を図るとともに、食料安全保障の確保およびメコンデルタ地域の持続可能な発展への貢献を目指しています。

詳細は下記のリンクからご覧ください。

VTV の番組



取材を受ける田中祐志チーフアドバイザー
写真:VTV

各プロジェクト情報の参考リンク

・実施中プロジェクト一覧 ｜ 海外での取り組み – JICA
技術協力・円借款・無償資金協力の実施中案件リスト、草の根技術協力事業実施中案件リスト、JICA 中小企業・SDGs ビジネス支援事業案件リスト

・ボランティア ｜ 海外での取り組み – JICA
現在派遣中のボランティア隊員の配置図

・Pamphlet ｜ 海外での取り組み – JICA
JICA ベトナム事務所作成のパンフレット一覧

・ODA マップ（日越語版）
ベトナム ODA プロジェクト・マップ（ハノイ・ホーチミン市）（2026 年 2 月）日本語・ベトナム語版

・ODA マップ（英越語版）
ベトナム ODA プロジェクト・マップ（ハノイ・ホーチミン市）（2026 年 2 月）英語・ベトナム語版